

前>2009年10月1日
 2012年10月29日更新
 (島根県産賞味期限変更)
 2013年7月1日更新
 (産地別内装外装追記、規格項目修正)
 2013年8月12日更新
 (アクテオシドの規格項目修正)
 2013年9月13日更新
 (島根県産賞味期限変更)
 (熊本県のみ原料追加)
 2013年10月1日更新(アレルギー表示対応)
 2016年4月22日更新(産地2種類へ)
 2016年7月28日更新(鹿児島産ラベル表示変更、有機胡麻若葉と統一)
 2019年2月8日更新(鹿児島産ラベル賞味期限表示訂正→西暦4桁から下2桁)
 2023年9月12日更新(製品名国産追記、BGLB法追記、工程修正、ロット捺印、包材材質表記方法修正箇所下線記載)
 2024年6月鹿児島産のみの胡麻若葉規格書へ
 2025年2月鹿児島産胡麻若葉規格書の賞味期限を変更(2年半から5年半へ)

原料／製品規格書

株式会社わだまんサイエンス
 〒604-0845
 京都市中京区烏丸御池上る二条殿町546
 電話(075)222-7318 FAX(075)222-0318
<http://www.wadaman-s.com/>

製品名 胡麻若葉粉末(国産)鹿児島産
製品特徴 胡麻若葉粉末は、胡麻を作るパワーの源泉素材。
 葉酸、ポリフェノールが特に豊富です。アクテオシドを含有。
表示例 胡麻若葉粉末、胡麻葉末
一日目安量 2~6g 食品として特に規定はありません。

■原料アイテムは2016年より鹿児島産、島根産(有機)の2タイプで供給しております。

1. 主要原材料

原料名	配合比率	規格	添加物の使用
胡麻葉 破砕品	100%	自社規格	無し

2. 品質規格 ※■印は規格設定外の参考値です。

規格項目	規格値	分析・試験方法
性状	異味、異臭が無く特有の味を有する	標準品と比較
水分	10%以下(暫定値)	常圧加熱乾燥法
一般生菌数	3000個/g以下	標準寒天平板培地法
大腸菌群	陰性	BGLB試験培地法または デソキシコレート寒天平板培地法
砒素(As ₂ O ₃)	2ppm以下	原子吸光光度法
重金属(Pb)	20ppm以下	硫化ナトリウム比色法
異物	認めない	金属探知機、マグネット、目視確認
総フェオホルバイド※	80mg%以下	
既存フェオホルバイド※	80mg%以下	
アクテオシド	含有確認	高速液体クロマトグラフ法

※フェオホルバイドの数値に関しましては、加速試験品の数値より規格値を設定しておりますので、ロット毎の分析は実施していません。
 フェオホルバイドの規格は島根産のみとなっております。

※アクテオシドは生産年度ごとに測定

3. 特定原材料情報 特定原材料の使用 (有・無)

4. 製造工程

原料洗浄→カット→ブランチング→冷却→脱水→熱風乾燥→風力選別→金属検出機→粗砕→殺菌→微粉碎→篩過→磁力選別→計量→金属検出→梱包→出荷 ※200 メッシュ

5. 包装形態 10k g (内装ポリ袋2重・外装ダンボール)

6. ロット表記方法 鹿児島産：西暦下二桁と月日で表示→ 例>200304 (西暦2020年3月4日製造)

7. ダンケース表示ラベルと外装荷姿

①鹿児島産 →2025年3月製造分より賞味期限変更ラベル

製品名	胡麻若葉粉末(国産)
名称	胡麻若葉加工食品
原材料名	胡麻若葉 (国産)
Lot No.	220909
内容量	10kg
賞味期限	2028年3月8日
保存方法	直射日光、高温多湿のところに避けて冷暗所に保存して下さい。
販売者	(株)わだまんサイエンス 〒604-0845 京都市中京区烏丸御池上る 二条殿町546 NT都ビル902 ☎075-222-7318

製造所 (株)セイシン企業 山口宇部寿工場
山口県宇部市山中字甲石700-3

仕様	内装外装
ラベル品名	① 胡麻若葉粉末(国産)
内装ポリ袋サイズとシール 外装ポリ袋サイズとシール	内装ポリエチレン袋サイズ:650(W)×800(H)×0.1(t) (mm)、重量_0.09kg 封緘方法:ヒートシール 外装ポリエチレン袋サイズ 900(W)×1000(H)×0.045(t) (mm)、重量 0.07kg (封緘方法:折り込み)
ダンケースサイズ	480(w)×380(D)×260(H)mm封緘方法クラフトテープ止め

8. 保管条件 直射日光、高温多湿のところに避けて冷暗所に保存して下さい。

9. 賞味期限 鹿児島産製造日より2年半から5年半へ変更 (2025年3月出荷分より)
ロット220909より

10. 栄養成分 (100 g 中)

栄養成分	島根産分析値(例)	九州産分析値(例)
水分	8.0 g	2.5 g
蛋白質	21.5 g	13.5 g
脂質	4.2 g	3.6 g
灰分	15.7 g	9.6 g
炭水化物	50.6 g	70.8 g
エネルギー	326 kcal / 100 g	370 kcal / 100 g
ナトリウム	15.6 mg / 100 g	16.5 mg / 100 g

11. ごま若葉成分分析表 (スーパーオキシド消去活性数値以外は 100 g 当たり)

分析試験項目	九州産 Lot woc0000118~ woc0018018
水分	2.5 g
鉄	6.72 mg
葉酸	200 μg
カルシウム	1,690 mg
カリウム	2,580 mg
マグネシウム	368 mg
ビタミンA (レチノール量)	473 μg
α-カロテン	検出せず
β-カロテン	5,680 μg
リボフラビン (ビタミンB2)	0.72 mg
ビタミンE (α-トコフェロール)	9.7 mg
ルテイン	13.6 mg
スーパーオキシド消去活性	4,100 単位 / g
ポリフェノール	1,800 mg

試験機関：(財) 日本食品分析センター (ポリフェノール値は(社) 日本食品衛生協会にて分析)
※上記数値は規格値ではなく、参考値として記載させて頂いております。

12 : 安全性試験

①雄マウスを用いた急性経口毒性試験

1. 死亡例…いずれの投与群においても観察期間中に死亡例は認められなかった。
2. 一般状態…いずれの投与群においても観察期間中に異常は見られなかった。
3. 考察…検体について雄マウスを用いた急性経口毒性試験を実施した。検体を 2,000mg/kg の用量で投与した結果、観察期間中に異常および死亡例は認められなかった。従って、検体のマウスにおける単回経口投与による LD50 値は、雄では 2,000mg/kg 以上であるものと考えられた。

②変異原性試験 (2013 年 5 月実施)

ネズミチフス菌 TA100、TA1535、TA98、TA1537 及び大腸菌 WP2uvzA を使用して、胡麻若葉粉末の突然変異誘の有無を検索した。その結果、代謝活性化の有無によらず、いずれの菌株においても溶媒対照と比較して 2 倍以上の復帰変異コロニー数の増加は認められませんでした。

13. その他の試験

農薬試験 検体からは農薬は検出されませんでした。

総フェオホルバイド	10mg%	既存フェオホルバイド	8mg%
クロロフィルアゼ	2mg%	総クロロフィル	120mg 以上/100g

14. アレルギー表示について

2013 年 9 月 20 日の消費者庁の通達により、「ごま」はアレルギー推奨表示対象となりました。「ごま若葉」「胡麻若葉末」等の表示をお願い致します。